

## INTERVIEW

## 講師紹介 08



Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

各神社の神明奉仕、ご英霊の慰霊顕彰

大垣の秋祭りである十万石まつりは常葉神社の例大祭が起源です。常葉神社には大垣藩の歴代藩主が神様としてお祀りされています。濃飛護國神社には戊辰戦争以降太平洋戦争までの戦死者の御霊が神様としてお祀りされています。各神社では年中行事や人生儀礼における祭礼や氏子・崇敬者の方の祈願祭、地鎮祭などの祭典を奉仕しています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

中学校に行くことが嫌で仕方がない学生でした。できるだけ合唱部の練習には参加するようにしていました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

小学生の頃から神社を継ぐ未来を思い描いてはいましたが、明確に進学先を考えたのは中学3年生になってからだったと記憶しています。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

岐路に立つたびに違う道を考えることもありましたが、都会で働くイメージはありませんでした。妹がいるので、自分が違う道に進むことで妹の進路の選択肢が減ってしまうことを懸念していました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

暮らしやすい地域だとおもいます。東西南北どこへ向かうにも便利で、気候も穏やかで、災害も少ないです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

皇學館大学において神職課程を履修し、大学を卒業すると同時に神職階位を取得しました。大学では神道や神社、国史について学び、祭式の授業がありました。長期休暇中に資格取得のための研修会を受講したりしました。卒業後も様々な研修があり、日々勉強しています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

農家の方や農地の減少に伴い、農業と関連する祭礼の必要性を理解している方が減り、神社で行われてきたお祭りが無くなるようとしている神社が増えています。初宮詣や七五三、成人式といった人生儀礼においても、昔は神社に参拝することが当たり前でしたが、今は記念写真を撮るイベントになっています。神様と皆様を繋ぐ仲取り持ちとして奉仕できることが一番のやりがいだと感じています。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

以下のような方法があります。

- ・皇學館大学（三重県）または國學院大學（東京都）に入学し、神職課程を修了し卒業する
  - ・皇學館大学（三重県）または國學院大學（東京都）で開催される講習会を受講する
  - ・大阪國學院の神職養成通信教育を修了する
  - ・神職養成所（熱田神宮学院など）に入所し卒業する
  - ・各都道府県の神社庁において開催される講習会を受講する
- ただし、通信教育や講習会を受講するためには推薦状が必要です。



Name

星野 恵里

Birth.

1983.1.23

Born

大垣市

Live

大垣市

Company

常葉神社  
(大垣市)

Studies history

興文中学校  
大垣東高校  
皇學館大学  
皇學館大学大学院

Work history

常葉神社 禰宜  
濃飛護國神社 権禰宜  
大垣市内7社の宮司